

事業活動実績報告書

施設名	葛飾白百合幼稚園
教育理念	一人ひとりが尊重される環境の中で様々な体験をする
事業の区分 (5領域)	健康 ・ 人間関係 ・ 環境 ・ 言葉 ・ 表現
1 事業名	命を守る運動—ケガをしない為の転び方(運動)
2 実施期間	令和 6 年 4 月 26 日 ~ 令和 7 年 3 月 14 日

3 取組概要	(取組日) 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの
	年少 単体操・マットを走る・跳び箱段ジャンプトンネル 泣いている子や中に入れない子がいるが無理に参加させず、様子や感じをわかってもらう	年中 2人組ジャンプ・鉄棒前まわり・跳び箱2段・開脚座り・サーキット 鉄棒の苦手が子が数人いるが、話しながら練習していくように促す	
	(取組日) 令和 6 年 5 月 13 日 ~ 令和 6 年 5 月 20 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの
	年少 黄赤ボール集め、大きいボール(転がす・つく・ける) ボールの扱いや方法を理解して動けるようにする	年中 男女トンネルジャンプ・ボール(転がす・つく・ける)・ボール入れ(男女別) ボールの投げ方を上から投げるよう指導する	
(取組日) 令和 6 年 6 月 3 日 ~ 令和 6 年 6 月 10 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの	
年少 ボール・サーキット(ぶら下がり・2段ジャンプ・クマ歩き) 鬼ごっこ 色々な場面を想定して進めていく	年中 ボール・鉄棒・サーキット(鉄棒・開脚・前転) 前転は力が抜けなくスムーズではなかったので体をまるめ小さくなって回るよう指導した		年長 組体操(火花・ピラミッド・背中押し・3人電車・列車) 理解に差があるので細かいところを注意しながら進めていく
(取組日) 令和 6 年 7 月 1 日 ~ 令和 6 年 7 月 8 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの	
年少 色タッチ・ボール・サーキット(ぶら下がり・2段ジャンプ・クマ歩き) 鉄棒の下にマットを引き転んでも大丈夫と覚え不安をとりのぞく	年中 ボール(つく・ける・座投受・キャッチ)・鉄棒(前回り) 鉄棒を怖がる子に声をかけながら練習する		年長 組体操(ドミノ・火花・クジャク)・鉄棒(逆上がり)・台上前転 台上前転は勢いよく、スムーズにできるようにしたい

3 取組概要	(取組日) 令和 6 年 8 月 5 日 ~ 令和 6 年 8 月 8 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること ----- 年長 組体操(V字・ヨット・ブリッチ・ドミノ・火花・電車)・鉄棒(逆上がり)・台上前転列の合わせ方・入場・退場の動きを練習する	写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの
	(取組日) 令和 6 年 9 月 9 日 ~ 令和 6 年 9 月 30 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること ----- 年少 ボール(模倣)・鉄棒(ぶらさがり)・跳び箱(2段ジャンプ) 嫌がらず参加でき、精神的な成長がみられた 年中 ボール(色タッチ・つく・ける・受ける)・鉄棒・跳び箱・マット 子どもたちの精神的理解度の成長がみうけられた 年長 組体操(V字・ヨット・ブリッチ・ドミノ・火花・電車)・鉄棒・両手感覚 正面に向き直したときに列を合わせる等細かい指導	写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの
	(取組日) 令和 6 年 10 月 7 日 ~ 令和 6 年 10 月 21 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること ----- 年少 ボール(転がす・キック・キャッチ)・鉄棒(小鳥)・一段二段ジャンプ・マット(前転) 子どもたちが体操に参加する意欲を感じた 年中 グーパー・ボール(つく・キック・投受)・サーキット 考えていることをしっかりと体で表現できるようにすることが大切 年長 マット・鉄棒・跳び箱 逆上がりできる子が増えてきているができない子に自信をもたせる	写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの
	(取組日) 令和 6 年 11 月 11 日 ~ 令和 6 年 11 月 18 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること ----- 年少 ボール(転がす・はなしてとる・キャッチ)・縄跳び(形作り・走る) 縄を使った楽しめる運動をし興味をもたせる 年中 ボール(つく・ける・先生と投受)・縄跳び(自転車・アンパンマン・結ぶ) 前とびが目標なので楽しみながら進めていく 年長 2人組(グーパージャンプ)・縄跳び(振る・踏む・歩く)・跳び箱 跳躍で30回とべるようにほめながら継続させる	写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの
	(取組日) 令和 6 年 12 月 10 日 ~ 令和 6 年 12 月 16 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること ----- 年少 スキップ・縄跳び(しっぽとり・走る・ジャンプ・振る) 子どもたちの表情と参加している雰囲気がとてもよい 楽しみながら積極的に参加している 年中 2人組ジャンプ・縄跳び 聞く動くがメリハリがついてきている 活動を楽しんでいる 年長 縄跳び(かけあし・前とび)・ボール(つく・ける・投受) 縄跳びの回し方を理解できるよう話しながら進める	写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの
	(取組日) 令和 7 年 1 月 20 日 ~ 令和 7 年 1 月 27 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること ----- 年少 しっぽとり・縄跳び(アンパンマン・前まわし)・鬼ごっこ 先生の説明を聞いて理解して楽しみながら参加できる 年中 マラソン6周・縄跳び・なかあて(男対女) なかあてでは滑る、転ぶ、ぶつかる等をしっかりと注意しながら行う 年長 縄跳び・ボール・ドッチボール(ルール、男対女) ルールを理解し、要領や方法を体得していく	写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの

効果検証報告書

施設名	葛飾白百合幼稚園
教育理念	一人ひとりが尊重される環境の中で様々な体験をする

事業の区分(5領域)	(健康) ・ 人間関係 ・ (環境) ・ 言葉 ・ (表現)
1 事業名	命を守る運動—ケガをしない為の転び方(運動)
2 事業概要	日々の遊びや活動・生活の中でケガをしない転び方や腕や足を折らない為の体作りを中心に運動を身につけていく

計画時	3 実施体制	取組に必要な環境(人員、事業の遂行に必要な技能やノウハウ等)の保有状況 毎月2回運動の講師がクラスに入り子どもたちと運動活動を行う
	事業後 3についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 泣いている子や中に入れない子もいたが、無理に参加させなくても子どもたちの様子や運動の感じが分かれば表情も参加具合・楽しみ方・運動の上達など大きく成長できる

計画時	4 事業のねらい	一人ひとりの子ども達が楽しみながら体を動かす喜びを感じその中で腕の力・足の力などをつけ力を入れたり力を出したりする運動や体を丸めて動く運動を繰り返し、ケガのしない転び方などを体験していく
	事業後 4についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 腕の力・足の力など力を入れたり出したりは慣れと感覚が必要。経験をすることで子どもたちがケガのしない運動を身につけていく。

事業後	5 取組の内容	計画スケジュールを含む詳細な取組内容、経験させたい内容等 腕の力・足の力をつける運動→飛び上がる 飛び越える運動→体がさかさまになっても慌てない運動等を繰り返しさせていく
	5についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 補助をしながら子どもたちが色々な種目ができ、自信がつくと意欲も増して運動が楽しみにできるようになる

計画時

<p>6 環境構成</p>	<p>年少・年中・年長組 各クラス30分～40分くらい 2階の教室を広げホールにする 鉄棒・マット・跳び箱・ボール・縄跳び等を使い、運動講師、フリーの教員、クラス担任と子どもたちで活動する</p>
<p>事業後 6についての効果・検証</p>	<p>事業実績から推測される効果や改善点等</p> <hr/> <p>教室で走るのは滑ってしまったり、曲がる時にぶつかってしまったり注意をしないと転んでしまうが、慣れと感覚が養われ経験していくことで一人ひとりが注意しまわりが見えるようになる</p>
<p>7 期待される効果 児童の姿</p>	<p>取組を通じて期待される児童の姿や効果等</p> <hr/> <p>一人ひとりの子どもたちがのびのびと友だちと楽しみながら運動をしていく。その中で腕や足など又、頭を守る運動を重ね命を守るケガをしない体をつくっていく</p>
<p>事業後 7についての効果・検証</p>	<p>事業実績から推測される効果や改善点等</p> <hr/> <p>運動の上達が子どもたちの意欲にもなり、一人ひとりの子ども達が考え行動し楽しみながらケガをしない体をつくっていく</p>
<p>8 効果検証 総括</p>	<p>事業を通しての感想、今後の教育・保育に向けて</p> <hr/> <p>一人ひとりの子どもたちの表情、運動の楽しみ方、運動の上達など1年間を通して健康な心と身体。自立心・協同性が付き大きく成長できたと思います。</p>